

令和 2 年度 特定健康診査・特定保健指導について

特定健康診査及び特定保健指導は、「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づき、満 40 歳から 74 歳までの被保険者を対象に実施している。

生活習慣に着目した一次予防を重視した健診や、必要に応じて保健指導を継続して行うことで、生活習慣病への早期介入・改善を図る。これにより、医療費の適正化及び市民の健康寿命の延伸に資する。

1 特定健康診査・特定保健指導

(1) 特定健康診査実績（受診率）

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R 1	R 2
計画値	45%	50%	55%	60%	45%	48%	50%
速報値	35.5%	34.7%	34.3%	35.0%	35.1%	36.1%	33.3%
法定報告	35.6%	35.8%	36.5%	36.8%	35.5%	36.1%	

(2) 特定保健指導実績（実施率）

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R 1	R 2
計画値	37%	45%	52%	60%	35%	40%	45%
速報値	20.2%	25.9%	22.6%	25.6%	27.7%	29.7%	10.1%

参考：北河内七市の実績（R 1 法定報告値）

特定健康診査受診率		対象者	受診者	受診率
	交野市	10,507	3,389	32.3%
	寝屋川市	36,041	12,999	36.1%
	守口市	20,715	6,912	33.4%
	枚方市	57,511	19,389	33.7%
	門真市	19,604	6,279	32.0%
	四條畷市	7,951	2,601	32.7%
	大東市	18,172	5,224	28.7%

保健指導実施率		対象者	終了者	実施率
	交野市	397	223	56.2%
	寝屋川市	1,551	472	30.4%
	守口市	1,113	216	19.4%
	枚方市	2,175	242	11.1%
	門真市	759	39	5.1%
	四條畷市	295	60	20.3%
	大東市	629	167	26.6%

2 特定保健指導の評価

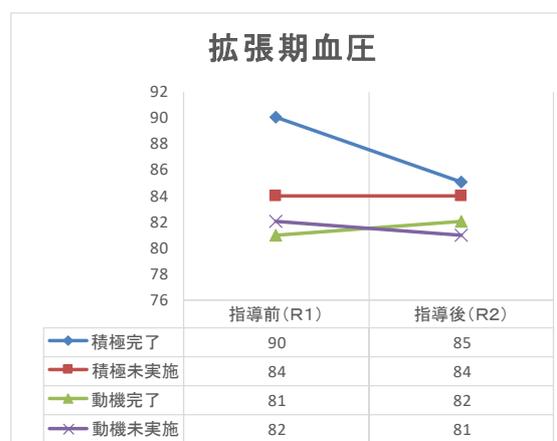
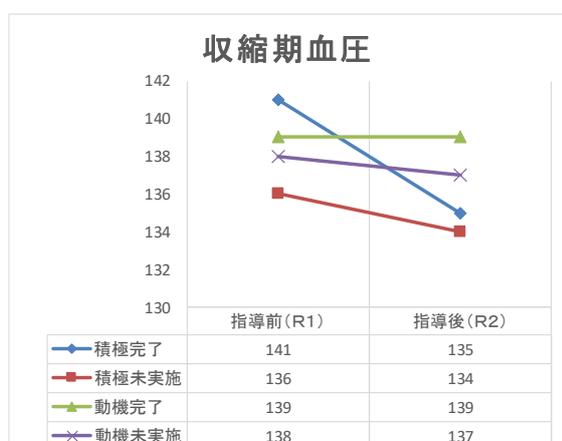
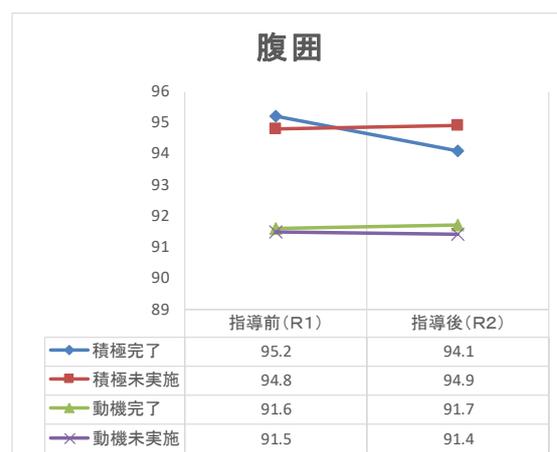
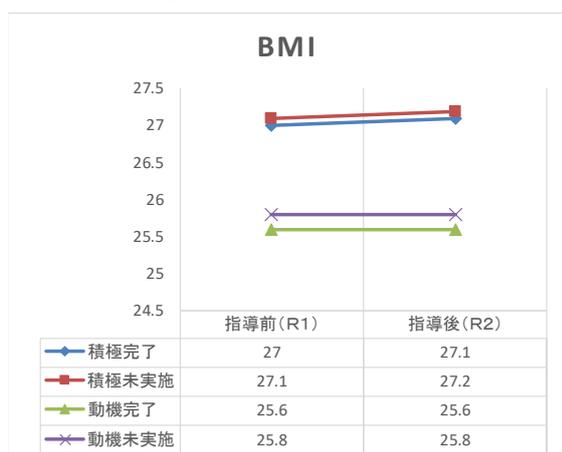
(1) 積極的支援

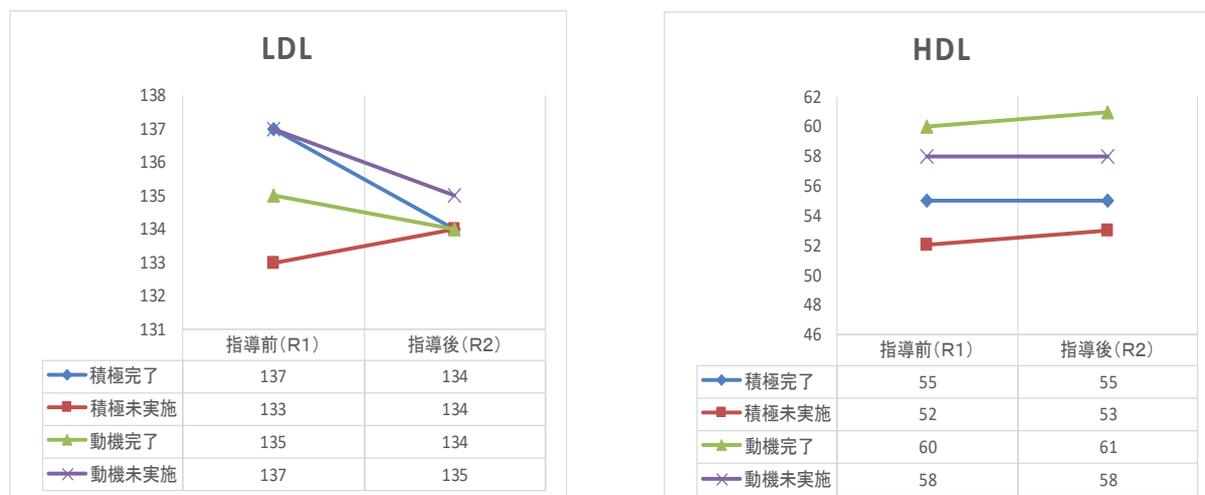
	指導完了 (27人)		指導未実施 (186人)	
	指導前	指導後	対象年度	翌年度
BMI	27.0	27.1	27.1	27.2
腹囲	95.2	94.1	94.8	94.9
血圧	141/90	135/85	136/84	134/84
LDL	137	134	133	134
HDL	55	55	52	53

(2) 動機付け支援

	指導完了 (264人)		指導未実施 (540人)	
	指導前	指導後	対象年度	翌年度
BMI	25.6	25.6	25.8	25.8
腹囲	91.6	91.7	91.5	91.4
血圧	139-81	139-82	138/82	137/81
LDL	135	134	137	135
HDL	60	61	58	58

特定保健指導の評価(グラフ化)





3 重症化予防事業

特定健診受診者のうち特に重症化リスクが高い人に、保健師が教室（令和2年度は中止）、個別面談等で保健指導を行い、自身のデータがどれくらい危険であるかを理解してもらい、確実な治療開始と生活習慣の是正を行えるよう支援する。

また、必要に応じて二次検査を行い、血管変化の状況を客観的に示し、治療へのモチベーションを高める補助とする。

◇ 対象者

以下のいずれかに該当し、当該疾患未治療の人

- (1) 高血圧……………Ⅱ度高血圧
(収縮期血圧 160 以上又は拡張期血圧 100 以上)
- (2) 高血糖……………HbA1c 6.5 以上
- (3) 腎臓機能低下…e-GFR60 未満 (60 歳以上は 45 未満) 又は尿蛋白 2 + 以上
- (4) 糖尿病性腎症…(1)~(3)に該当する人で
 - ア HbA1c 6.5 以上かつ尿蛋白±以上
 - イ 糖尿病治療歴があり、かつ尿蛋白±以上

◇ 教室

糖尿病・高血圧教室は 4 回 1 コース制で実施。

腎臓機能低下者教室は2回1コース制で実施。

※ 令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大により教室を全て中止。個別面談へ事業を切替え。

面談では特定健診の結果を基に、病態及び生活習慣の改善について説明を行い、希望者には二次検査を案内する。

二次検査実施後、改めて面談を行い、二次検査の結果を説明するとともに必要に応じて受療勧奨をする。

(1) 重症化予防対象者への保健指導

対象者	1,183
指導開始(※)	504
不在	509
指導未	545
次年度教室案内	136
国保資格喪失等	0

※ 電話による指導も含む。

(2) 保健指導開始者の内訳

個別指導	504
------	-----

(3) 個別支援者の内訳

	案内人数	参加人数	参加率
糖尿病	272	94	34.6%
血圧	269	117	43.5%
腎臓機能低下	382	152	39.8%
糖尿病性腎症	238	111	46.6%

(4) 二次検査受診者

令和2年度から、食塩摂取量・ナトカリ比検査を実施。

二次検査		頸部エコー		尿アルブミン量		推定1日食塩摂取量		ナトカリ比	
申し込み人数	410	プラークなし	84	30未満	251	6未満	27	3.01未満	211
頸部エコー 尿アルブミン量 実施数	365	軽度プラーク	184	30~299	84	6-8未満	86	3.01以上	116
食塩摂取量 ナトカリ比 実施数	327	中度プラーク	61	300以上	25	8-10未満	123		
		高度プラーク	35	算出できず	4	10以上	91		
		測定できず	1	検査せず	1				
		計	365	計	365	計	327	計	327

○頸部エコーで狭窄率40%以上の者…7人

(5) 受療確認者

633人

4 啓発活動

(1) 受診勧奨はがきの送付

受診行動に合わせ、デザインや内容を変えた 7 パターンのはがきを送付。

(実施日) 第 1 回：令和 2 年 9 月 30 日 第 2 回：令和 3 年 2 月 18 日

(対象者) 以下のいずれかに該当し、令和 2 年度未受診の人

- ① 過去 3 年間連続受診者
- ② 不定期受診者
- ③ 受診歴がない健診未経験者
- ④ 前年度国保加入者

(発送件数) 第 1 回：20,727 人 第 2 回：20,158 人

(2) 健診結果説明会

「知って得する！血管の話」年 4 回開催 62 人が参加

(3) セット検診同日保健指導

保健指導実施人数（7 月～1 月） 1,130 人